

発行所株式会社空調タイムズ社
本社 (〒105-0013) 東京都港区浜松町1-23-2 (山下ビル)
電話代表番号 東京3433局6601
FAX: 東京 3433-6505
関西支社 (〒530-0015) 大阪市北区中崎西1-4-22 (梅田東ビル)
電話代表番号 大阪6312局6061
URL: http://ac-times.com

空調タイムズ

THE AIR-CONDITIONING TIMES

創刊号より年19,440円 発行日毎週水曜日

12火

2018年〈平成30年〉

週刊

第2711号

■低温流通・産業冷熱■

地球温暖化の抑制に向けた環境ソリューションに呼応し、冷熱産業界では省エネ化の推進や環境リスク最小化への懸念などに重点的取り組みが進んだ。温暖化の直接効果に連動した設備問題は、低GWP（温暖化係数）物質の開発と機器アプリケーション（応用）開発に注力。この過程において、「技術」を巡る競争の背景を鮮明にしてきた。環境ソリューションを踏まえた冷熱空調分野での「次期標準」の姿は、冷媒種の選定幅が広がる中においては、明確ではない。ただ、フロン排出抑制法の指定製品の範囲でみれば、冷蔵倉庫など産業分野（GWP100以下）では自然冷媒系のアプリケーションが最有力。「次期標準」に挑戦し、成長戦略とする業界の現在形をレポート。

産業冷熱分野では今年、好調な業績を上げるマクロ市場が直近15年間で最少な状況。環境試験設備の構成部品販売、顕・潜熱分離型空調システムの製造・販売、CO₂冷凍機の製造・販売など事業範囲は異なるが、2ヶ年台の増収を示唆するところもある。背景に推けるのは、2012年12月から5年超に及ぶ国内景気の長期上昇が続き、企業収益が向上し、能力増強や生産性向上、あるいは国際競争力の強化に向けた研究・開発投資が増加している足元状況だ。

冷熱空調市場は「一度、熱が言われて久しい。マクロ市場が直近15年間で最少な状況。環境試験設備の構成部品販売、顕・潜熱分離型空調システムの製造・販売、CO₂冷凍機の製造・販売など事業範囲は異なるが、2ヶ年台の増収を示唆するところもある。背景に推けるのは、2012年12月から5年超に及ぶ国内景気の長期上昇が続き、企業収益が向上し、能力増強や生産性向上、あるいは国際競争力の強化に向けた研究・開発投資が増加している足元状況だ。」

次期「標準」を巡る技術開発が先導

の環境にむき直している。ドイツGEAグループのレシプロ専用圧縮機をキーポイントとし、信頼性が高い欧州部品をアプリケーションで活用している。

出抑制を柱とした課題の解決には実のところ、冷熱空調産業界にもビジネス機会の増大化をもちた。解決手法を凝らした製品・サービス開発の過程で業界の活性化を促してきた。

直接効果の抑制、低GWP（温暖化係数）対策に限定して多岐にわたるフロン

「冷熱空調市場は一度、熱が言われて久しい。マクロ市場が直近15年間で最少な状況。環境試験設備の構成部品販売、顕・潜熱分離型空調システムの製造・販売、CO₂冷凍機の製造・販売など事業範囲は異なるが、2ヶ年台の増収を示唆するところもある。背景に推けるのは、2012年12月から5年超に及ぶ国内景気の長期上昇が続き、企業収益が向上し、能力増強や生産性向上、あるいは国際競争力の強化に向けた研究・開発投資が増加している足元状況だ。」

製造業界による低GWP冷媒の開発、機器メーカーと連携した性能検証と応用技術の開発という繰り返しは複数に渡る。低温・産業冷熱分野では、現行のR404A代替機を主要キャリアと目立ってライオニスが製品化している。フロン系代替冷媒として注目されるのが自然系冷媒だ。産業分野では、最も冷媒のひとつとされるアンモニアを別格とするは、CO₂冷媒機の増産が目立つ。GWP1であること、使用の合理化に省エネ、温暖化効果ガスの排



出荷を待つCO₂冷凍機 日本熱源システムの基幹生産拠点である滋賀工場に新設した第3号棟内

産業冷熱分野では 最有力の自然系冷媒

地球温暖化の抑制対策が大きな課題であることは業界の共通認識。冷熱分野では、最も冷媒のひとつとされるアンモニアを別格とするは、CO₂冷媒機の増産が目立つ。GWP1であること、使用の合理化に省エネ、温暖化効果ガスの排

冷凍保安則改正で "普及" の条件整備

「冷熱空調市場は一度、熱が言われて久しい。マクロ市場が直近15年間で最少な状況。環境試験設備の構成部品販売、顕・潜熱分離型空調システムの製造・販売、CO₂冷凍機の製造・販売など事業範囲は異なるが、2ヶ年台の増収を示唆するところもある。背景に推けるのは、2012年12月から5年超に及ぶ国内景気の長期上昇が続き、企業収益が向上し、能力増強や生産性向上、あるいは国際競争力の強化に向けた研究・開発投資が増加している足元状況だ。」

- 本号34面
- 第I部 (低温・産業冷熱)
 - ★日設達・鳥波益男会長に聞く (2面)
 - ★再生医療の最前線 (3面)
 - ★トップインタビュー(4~7面)
 - ★低温流通機器 (10~13面)
 - ★自然冷媒・低温部材 (14~15面)
 - ★NEWS (16面)
- 第II部 (冷媒フロン特集) (18~24面)
- 第III部 (冷却器・商社特集) (25~34面)